

報告会

びながら楽しんで学んでいるんですよ。

最近、都留市にも子供発明クラブという少年宮と同じようなものが設けられたそうで、これは先駆的な行動であり、すばらしいことだと思います。

司会

それでは、青年の翼が青少年活動に果たす役割、及び今後の青少年活動については、どのようにお考えですか。

菊地

自分は、以前から県内の仲間と一緒に青少年活動をしているんですけども、今回、青年の翼に参加したことで自分の知識も広まり、また、多くの人と友達になったことで、さらに、自分の活動がスムーズにいくと思っています。

堀内

菊地さんが言うように、青年の翼



は今回で11回目になり、今までに大勢の青年が参加していて、県内中にその輪が広がっています。

その輪をさらに強固なものにしようと、先頃、青年の翼連絡協議会が発足し、これにより、今後益々青少年活動が促進されるのではないのでしょうか。

齊藤

私、今回青年の翼に参加して思ったんですけども、郡内、特に都留地域は、国中に比べて青少年活動があまり行われておらず、その

基盤となる青年団のよくな組織もないんですよ。

白井

確かに齊藤さんの言うように、郡内では青少年活動や地域活動といった活動は沈滞していますね。

しかし、今までに青年の翼に参加した人達は、青年団、青少年団体等で積極的に活動を行っており、絶えず地域に若者のもつ新鮮な空気を吹き込んでいます。青年の翼を切掛けとしたこの行動が、地域の活性化にも役立っているわけなんですよね。

ですから、今後とも、青少年活動を行うにあたって重要なのは、若者の力で何かをやるうという意識を持ち、色々なことにチャレンジすることだと思います。それが、地域の発展と言ったら大げさですけども、自ずと、その地域の歩むべき方向性というものを見出し、っていくのではないでしょう



か。

司会

では、最後に何か一言ありましたらおっしゃってください。

菊地

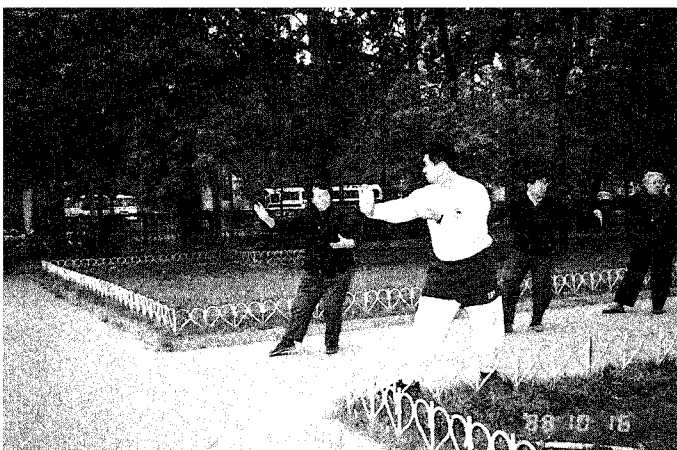
やはり、自分達の町を住みやすくするのは僕達自身であり、そのため

も青年の力が必要だと思います。

また、その活動についても、都留という一地域だけでなく、郡内という広い範囲で、地域に根ざした活動を行うことも必要だと思いますので、自分も精一杯、努力をしていきたいと思っています。

白井

今回、都留市団員として青年の翼に参加して、多くのことに触れ、また、多くの人に出会い、本当に自分の人生にとってもプラスになる素晴らしい体験をさせて頂いたと思います。やはり、物事は自分で体



司会

験して初めて分かれると思いますので、今後とも都留の若者が、気軽に青年の翼に参加することを望みたいと思います。その際には、私達も及ばずながら手伝いをさせて頂きますので、気軽に相談してもらいたいと思います。

それでは、みなさんの今後の活動を期待しまして、これで報告会を終わりたいと思います。今日は、本当にありがとうございました。